

WPFから8月の原水爆禁止世界大会へ 2006年世界大会成功めざす「行動月間」ニュース

発行:原水爆禁止日本協議会

電話03 5842 6031 FAX03 5842 6033

URL <http://www10.plala.or.jp/antiatom/>

Eメール antiatom55@hotmail.com

【2006年6月2日 NO.3】

2006年世界大会へ1000名の青年代表派遣めざす - 京都

地域の青年サークルに申入れも

京都では、今年の世界大会に若者を1000人派遣するとりくみがはじまりました。京都青学連を中心にした京都のピースジャム実行委員会は、7月30日(日)にピースジャム IN 京都の開催を決め、例年よりバージョンアップした企画をすすめています。青年ツアーも独自の派遣要綱を作成し、ここ2,3年の間につくられた10以上の地域の青年平和サークルなどに働きかけるとりくみを強めています。

洛南地域では青年だけのバスを出し、40人派遣のとりくみがはじまっています。青年部まかせにせず、後継者づくりとしての位置づけを明確にして青年の派遣に力をそそぐ労働組合、民主団体も現れています。学生の間では、平和問題での関心が高く、府学連以外の学生へのはたらきかけも強めようと動きはじめています。

ダンス・ライブ若者100人が署名!

栃木県の新婦人宇都宮支部のみなさんが、6・9行動でダンス・ライブの若者たちと会話し、「ぼくたちのダンス・ライブにきて、署名集めていいヨ」と誘いを受けました。5月14日の母の日行動日に出かけていったところ、「ホントにきてくれたんだネ、核廃絶のおばちゃんたち! だから天気になったんだあ!」と喜んでくれ、ステージからマイクで「音楽が好きな人は平和が大好きなんだ! 戦争に行行って言われたら、自分の手を切ってもいけない! 核廃絶の署名をしよう!」とよびかけてくれ、その場で100人の署名をゲット! 参加者一同、大感動!

約14万の署名を集約! 新婦人本部

6月1日現在、新日本婦人の会中央本部の集計で、「すみやか」署名は13万9615筆となり、5月11日から20日間で4万筆が増えました。

宮崎県でも顕彰制度

「すみやか」核兵器廃絶のために

宮崎県原水協では、10月に開催される「国連軍縮総会」に向けて、3万筆の署名を目標に活動を行っています。この署名推進に当たって、
①署名用紙、ポスターを無料で団体・個人に配布しています。
②受取人払い封筒を3000枚印刷しました。
③署名推進顕彰制度を設けました。
★個人で500筆の署名を集めた方(5名)を8月8日、9日に開催される原水爆禁止世界大会・長崎に招待します。
★団体で5000筆集めた団体には、国連軍縮総会への代表

表派遣2名に、旅費補助としてそれぞれ10万円を贈呈します。
お問い合わせは、
0985-2517541
毛利まで

署名集約ベスト5
(4月10日現在)
①41筆:佐藤(新婦人)
②39筆:毛利(原水協)
③32筆:松田(新婦人)
④24筆:佐藤(革新懇)
⑤17筆:前屋敷(共産党)

(宮崎県のニュースより)

豊橋市職員労働組合青年部、2日間大活躍! サウンドカー運行。

5月30日に愛知県入りした平和行進。翌日、豊橋市職員労働組合の青年部が、同労組の宣伝カーをサウンドカー・デコカーに仕立て、沿道の市民、参加者にも配ろうと「NOWAR」シール袋(手作りアメが3つ入っている)をたくさん作って参加。サウンドカーの運転に、署名募金隊が大活躍。サウンドは、「the meaning of peace」/ 倅田來未、「Triangie」/ SMAPなど。



【愛知県原水協のホームページより】

全国各地のとりくみをお知らせください。